



ファームウェアバージョン:	R1.10rc064
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2015/4/24

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	3
修正した問題点：	3
MIB および D-View の変更点：	3
既知の問題：	3

変更履歴とシステム要件：

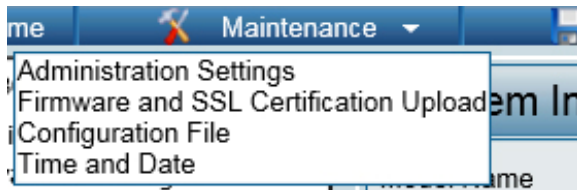
ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R1.10rc064	2015/4/24	DAP-3690	A1

アップグレード手順：

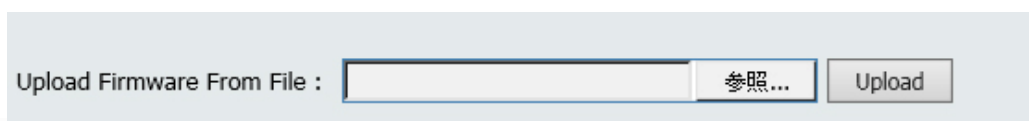
ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。
アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。
※工場出荷時状態の IP アドレスは <http://192.168.0.50> です。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードを「空白」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」->「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。



4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面が表示されたら、「Update Firmware From Local Hard Drive」の「参照」ボタンをクリックし、ローカルのハードディスクに保存したファームウェアを選択します。



5. ファームウェアを選択した後、「Upload」ボタンをクリックして、ファームウェアをアップグレードします。
6. ファームウェアアップグレードが開始されると、下記の画面が表示されます。



注意：ファームウェアのアップグレード中に、電源を切らないでください。アップデート中に電源を切ると、起動に失敗し、正常に起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

7. ファームウェアアップグレードが正常に終了するとログイン画面が表示されます。
再度ログインし、ホーム画面でファームウェアのバージョンをご確認ください。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.10rc064	<ol style="list-style-type: none"> 1. AP Manager II v3.0 に対応致しました。 2. LLDP をサポート致しました。

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.10rc064	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日付と時間設定に関する手動設定の問題を修正致しました。 2. MIB のインターフェイスインデックステーブルを強化致しました。 3. DHCP をブロードキャストでフォワーディングする機能を追加致しました。(CLI のみ)。 4. 無線の出力調整を行い、無線の安定性を強化致しました。 5. SSH の脆弱性を修正致しました。(CVE-2014-0224) 6. マルチ SSID で 5GHz を使用した場合に DHCP サーバ機能が正常に動作しない問題を修正致しました。

MIB および D-View の変更点：

ファームウェアバージョン	変更点
R1.10rc064	特になし

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R1.10rc064	特になし

Copyright 2006-2015 D-link Japan K.K.